

足立区の避難計画

荒川決壊時の浸水状況

氾濫水の流速が早く、浸水の深さも大きい地域



堤防決壊後の避難場所が決まっていない

一次避難(堤防決壊前)

荒川の決壊

氾濫水が貯留したり、浸水の深さの大きい地域の住民は、比較的安全な環七以北や区外へ避難

荒川右岸区域は隅田川の堤防に囲まれ氾濫水が貯留する地域です

環状7号線以南は、氾濫水の流速が早く浸水の深さも大きい地域です



避難区域A,B,C,D,Eの住民は全員避難対象とします。

各ブロックに一時集合場所を設定し、各々の集合場所には区職員が待機し、避難指示を行います。

二次避難(堤防決壊後)

住民は浸水しない場所へ移動。



- 避難区域G,Hの住民のうち浸水しない階層の住民は避難対象としていません。
- G,Hの避難所は浸水しない階層を利用します。
- 区外の避難場所については「荒川下流災害情報協議会」で協議中です。

※荒川右岸の住民は一次避難で既に浸水区域外へ避難しているため、二次避難はしない。

※浸水しない階層とは、浸水の深さが0.5m未満は1階以上、0.5~2m未満は2階以上、2~5m未満は3階以上とした。